

平成 29 年度 卒業式

平成 30 年 3 月 2 日

三月に入りましたが、まだ肌寒い日があるようです。本日、こうして第 39 回卒業式を迎えられることに心より感謝申し上げます。また、本日ご多用の中、ご来賓としてご出席いただきました皆様には衷心より御礼申し上げます。後ほどご紹介をさせていただきます。さらに、ご出席いただいております保護者の皆様におかれましては生徒・お子様のご卒業誠におめでとうございます。ここまで、本校の教育活動に対しましてご理解とご協力をいただき有難うございました。思春期の年頃、高校入学からこの卒業までには、さぞかし色々な事があったかと思えます。良い思い出としながらも今少し大人になるまでは、お世話が必要かと思われるところでしょうか。

さて、卒業生の皆さん本当に卒業おめでとう、皆さんは、本校創立 40 周年の年度の卒業生です、今日は少し背筋が伸びた感じでしょうか、胸を張って前を向いてくださいね。皆さんにとってのイクヒでの生活はどのようなものだったでしょうか。

これからは、人工知能 A I や ICT の時代と言われてはいますが、本来我々が最大のコミュニケーションツールとしている「ことば」について考えてみました。卒業生の皆さんの明るい未来に役立てばと思ひ少し話をさせてもらいます。

「広辞苑」という辞書を知っていますか、1955（昭和 30）年に初版が刊行されてから 60 年が経過した岩波書店の日本語国語辞典「広辞苑」が、10 年ぶりに改訂されました。数えて第 7 版、今年の 1 月 12 日に発売されました。

この第 7 版は第 6 版から新たに追加された言葉は約 1 万語で、140 ページ増え、3,216 ページになったそうです。

それでは、第 7 版で追加された新しい言葉を少しご紹介します。

- ・朝ドラ ・安全神話 ・イラッと ・上から目線 ・可視化 ・がっつり ・アプリ
- ・イップス ・エコバッグ ・コスプレ ・ツイート ・アラブの春 ・オスプレイ ・スマホ
- ・ビットコイン ・ふるさと納税 ・赤塚不二夫 ・オバマ ・スピルバーグ ・軍艦島
- ・富岡製糸場 ・熊野古道 ・IPS 細胞 ・AED ・ゲリラ豪雨 ・はやぶさ ・アラサー
- ・ガン見 ・ググる ・ゆるキャラ どうですか？ 多くはこの 10 年に生まれた言葉です。

さて、皆さん「最近、辞書を使って、言葉や文字を調べたのはいつですか？」

私は、いつ辞書を引いたか思い出せないほどです。それこそググることがほとんどです。

このような時代にあえて、辞書を引くことで「ことば」の持つ大切さを考え直すために

「辞書引き学習」を推奨している中部大学の深谷教授は、次のように語っておられます。

『そもそも人間は子どものころから「知らないことを知りたい」という欲求や好奇心を持っています。成長していく姿を具体的（辞書の厚さ等で）に見ることです。「知りたい」が刺激され、学ぶ楽しさを知ることができる。物事に疑問を持ち、自ら解決する力をつけられる。言葉との出会いが、新しい世界の扉を開いていく。正しく豊かな語彙力を身につけることで、相手の立場に立って物事を考えられるようになる。』と「辞書引き学習」の効用を述べられています。

私たちは言葉で思考しています。沢山の言葉を知っていれば、思考が深まります。

美しいものを見たとき、感動したとき、悲しいとき、辛いとき……。それを表現する言葉を知っていることで自分や他者とコミュニケーションが出来るのです。

「言葉の量＝心の豊かさ」ということだと思います。

イクヒの卒業生皆さん、これからもっと「ことば」を大切にいろいろな人と語り合いながら、生きていってください。

結びに保護者の皆様へ。本校教職員は一丸となって、この39期生を卒業式のこの日まで何とか導いてくることが出来ました。中心になって担当した担任団は本当に良くやってくれたと思います。至らない点も多々あったかと思いますが、どうかこのめでたい日に免じてお許しをいただければ幸いです。

そして卒業生へは、校訓です。これを君たちに言うのもこれが最後です。

「イクヒ生よ賢くあれ、イクヒ生よ強くあれ、イクヒ生よ正くあれ」

卒業おめでとう！